



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社中山製鋼所  
コード番号 5408 URL <http://www.nakayama-steel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 経営本部長兼経理部長 (氏名) 阪口 光昭

TEL 06-6555-3035

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	32,660	△10.4	972	2.1	886	21.9	887	47.2
27年3月期第1四半期	36,433	18.2	952	29.3	727	81.3	602	637.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,000百万円 (35.5%) 27年3月期第1四半期 738百万円 (558.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	1.64	—
27年3月期第1四半期	1.11	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	123,044	63,451	51.6	117.19
27年3月期	126,899	62,451	49.2	115.34

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 63,451百万円 27年3月期 62,451百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,000	△9.9	2,200	△5.8	2,000	6.1	1,800	△39.5	3.32
通期	138,000	△7.4	4,800	3.3	4,000	4.5	3,300	△63.8	6.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	630,792,561 株	27年3月期	630,792,561 株
28年3月期1Q	89,360,631 株	27年3月期	89,358,692 株
28年3月期1Q	541,433,132 株	27年3月期1Q	541,438,519 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策などを背景に、雇用情勢や所得環境に改善傾向が見られるなど緩やかな回復基調で推移しました。一方、当社グループを取り巻く事業環境は、建築土木向けの鉄鋼需要の減少に加え、電力料金の再値上げなど厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは、事業再生計画に基づき、各部署において立案した収益改善施策を着実に実行し成果をあげてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高326億60百万円(前年同期比37億72百万円減)、営業利益9億72百万円(前年同期比20百万円の増益)、経常利益8億86百万円(前年同期比1億59百万円の増益)、親会社株主に帰属する四半期純利益8億87百万円(前年同期比2億84百万円の増益)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各セグメントの業績は、次のとおりであります。

鉄鋼につきましては、鋼材販売数量の減少及び販売価格の下落により売上高は減少しましたが、主原料であるスクラップや購入鋼片の価格が前年同期に比べて下落したことなどにより、若干ながら増益となりました。これらの結果、売上高は321億2百万円(前年同期比38億86百万円減)、経常利益は7億87百万円(前年同期比32百万円の増益)となりました。

エンジニアリングにつきましては、鑄造ロールや魚礁の売上高が増加しましたが、ほぼ前年同期並みの利益となり、売上高は3億65百万円(前年同期比89百万円増)、経常損益は0百万円の損失(前年同期比3百万円の増益)となりました。

不動産につきましては、賃貸収入を中心に安定した収益を確保し、売上高は1億92百万円(前年同期比24百万円増)、経常利益は1億8百万円(前年同期比24百万円の増益)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,230億44百万円となり、前連結会計年度末と比べ38億54百万円減少しました。これは主として、現金及び預金ならびに受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債については、595億93百万円となり、前連結会計年度末と比べ48億54百万円減少しました。これは主として、支払手形及び買掛金ならびに有利子負債(短期借入金及び長期借入金)が減少したことによるものであります。

純資産については、634億51百万円となり、前連結会計年度末と比べ9億99百万円増加しました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、鋼材需要は在庫調整局面を脱し回復する期待感がある一方、中国をはじめ東アジアの製品市況の低迷による国内製品市況への影響など、先行きの不透明感が懸念されます。

このような情勢の下、当社グループは、事業再生計画に基づき、当社の主力事業である鋼材事業（鋼板事業及び棒線事業）の収益力改善に向けて、高採算製品の拡販、購入鋼片・スクラップなどの原材料コストの低減や歩留まり向上など操業改善によるコストダウンに取り組み、為替を含む市況の変化に耐えうる強固な事業基盤を構築するとともに、グループ一体経営の強化及び財務体質の改善により、引き続き事業の再生の完遂を図ってまいります。

以上の状況を踏まえ、平成28年3月期第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、平成27年7月31日に公表しました数値から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、  
「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び  
「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）  
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金に計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）、連結会計基準第44－5項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,809	30,367
受取手形及び売掛金	29,426	28,267
商品及び製品	11,205	11,482
仕掛品	1,937	2,050
原材料及び貯蔵品	8,675	8,200
繰延税金資産	543	405
その他	867	811
貸倒引当金	△93	△119
流動資産合計	85,371	81,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,880	3,835
機械及び装置(純額)	5,784	5,697
土地	23,950	23,842
その他(純額)	820	960
有形固定資産合計	34,435	34,336
無形固定資産	173	173
投資その他の資産		
投資有価証券	3,831	4,045
その他	3,168	3,105
貸倒引当金	△80	△82
投資その他の資産合計	6,919	7,068
固定資産合計	41,528	41,578
資産合計	126,899	123,044
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,407	18,064
短期借入金	3,013	2,921
未払金	1,354	1,601
未払費用	1,377	1,396
未払法人税等	218	84
賞与引当金	568	196
その他	1,393	876
流動負債合計	27,333	25,140
固定負債		
長期借入金	26,145	23,734
繰延税金負債	5,030	4,946
再評価に係る繰延税金負債	1,292	1,171
環境対策引当金	124	124
退職給付に係る負債	2,188	2,193
負ののれん	1,116	1,069
その他	1,215	1,211
固定負債合計	37,114	34,453
負債合計	64,448	59,593

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	20,044	20,044
資本剰余金	7,826	7,826
利益剰余金	30,732	31,843
自己株式	△771	△771
株主資本合計	57,832	58,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,262	1,403
土地再評価差額金	3,332	3,076
退職給付に係る調整累計額	24	29
その他の包括利益累計額合計	4,619	4,508
純資産合計	62,451	63,451
負債純資産合計	126,899	123,044

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	36,433	32,660
売上原価	32,891	29,132
売上総利益	3,542	3,528
販売費及び一般管理費		
販売費	1,311	1,300
一般管理費	1,278	1,255
販売費及び一般管理費合計	2,589	2,555
営業利益	952	972
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	33	35
負ののれん償却額	46	46
持分法による投資利益	8	12
その他	34	69
営業外収益合計	130	170
営業外費用		
支払利息	196	163
その他	158	93
営業外費用合計	355	257
経常利益	727	886
特別損失		
固定資産売却損	-	118
減損損失	-	3
固定資産除却損	9	1
特別損失合計	9	123
税金等調整前四半期純利益	717	762
法人税、住民税及び事業税	75	48
法人税等調整額	38	△173
法人税等合計	114	△124
四半期純利益	602	887
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	602	887



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	602	887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124	140
土地再評価差額金	-	△33
退職給付に係る調整額	10	4
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	135	112
四半期包括利益	738	1,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	738	1,000
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	鉄鋼 (百万円)	エンジニア リング (百万円)	不動産 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	35,989	275	168	36,433	—	36,433
セグメント間の内部売上高 又は振替高	111	—	76	188	△188	—
計	36,101	275	245	36,622	△188	36,433
セグメント利益又は損失(△) (経常利益又は経常損失(△))	755	△4	84	835	△107	727

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益又は損失	金額 (百万円)
報告セグメント計	835
セグメント間取引消去	△10
全社営業外損益(注)	△97
四半期連結損益計算書の経常利益	727

(注) 全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外収益と営業外費用の差額であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	鉄鋼 (百万円)	エンジニア リング (百万円)	不動産 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	32,102	365	192	32,660	—	32,660
セグメント間の内部売上高 又は振替高	45	0	80	126	△126	—
計	32,147	365	273	32,787	△126	32,660
セグメント利益又は損失(△) (経常利益又は経常損失(△))	787	△0	108	895	△8	886

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益又は損失	金額 (百万円)
報告セグメント計	895
セグメント間取引消去	△4
全社営業外損益(注)	△4
四半期連結損益計算書の経常利益	886

(注) 全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外収益と営業外費用の差額であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。